

提言を発表する学生ら＝高浜市役所で



理想の高浜 思い巡らす

日福大生が市長らに政策プレゼン

日本福祉大(美浜町)の社会福祉学部が1月31日、高浜市のまちづくりについて、市役所で政策プレゼンテーションを行った。地域づくりへの参加を軸に、吉岡初浩市長らに若年層の幅広い提言を発表した。

参加したのは1年生20人で、半年間にわたり事前学習、市職員からの聞き取りを実施。4グループに分かれ、若年層向けイベント、若者の居場所づくり、交流サイト(SNS)を活用した未来づくり、地域貢献プロジェクトをテーマに発表した。

市内5地区にあるまちづくり協議会について「若者の参加が少ない」「住民同

士の交流が少ない」としたほか、「町内会の加入率が年々減少している」などと現状を分析。SNSのショート動画の活用、若者向けフリースペースとしての公民館の空き部屋開放、ゲームのレベル上げを模したボランティア活動の推進などを提言した。中にはフリーマーケットなどを核とした「協働まつり」と提案し、開催費を見積もるグループもあった。

学生を指導する田中優教授は「市長に学生が考えを披露する機会はなかなかなく、ありがたい」と述べ、吉岡市長は「面白い提案がたくさんあり、ぜひ事業として取り組みたい」と感謝した。

(西山和宏)